



昭和52年2月

№ 111号

社法人 東京都宅地建物取引業協会

府中 稲城支部

倫理綱領

- 一、会員は秩序を重んじ責任と奉仕を忘れてはならない。
- 一、会員は不当な利益を追求せず公正にして親切な取引に終始しなければならぬ。
- 一、会員は社会的重責を荷う榮譽を自覚し人格を磨き、良識を養い、研究をゆるがせにしてはならない。
- 一、会員は業法を遵守し、依頼者に対し、信義を旨とし、誠実公正に職務を行なわなければならない。

社団法人 東京都宅地建物取引業協会

業務上の遵守事項

- 一、会員は無免許営業者（モグリ）との取引を行ってはならない。
- 一、会員は無免許営業者（モグリ）を発見した場合は協会に通知しなければならない。
- 一、会員は取引主任者を常置せざる業者との取引を行ってはならない。
- 一、会員は必ず所定の会員章を店頭に掲示し、会章を着用しなければならない。
- 一、会員は従業者を業務に従事させるときは、宅地建物取引業法に規定された従業者証明書を携帯させなければならない。

社団法人 東京都宅地建物取引業協会
東京都住宅局



謹しみて新春のお慶びを申し上げます



支部会員諸兄も御周知の通り迎春巳年は「経済の年」と言明したのは福田総理大臣でありました。

昨年あまりにも政治に対する関心が高まった半面経済についてはほとんど政策不在、特に吾々業界に取って厳しい一年でありました。

従って「経済の年」には失業、倒産がこれ以上増加しない様な経済運営とそれによる民間の自信回復をもたらす様な仕組みを作り出し、財政の健全化、企業経営の正常化を通じインフレと不況の共存する現状を如何に安定成長に定着させる事が急務であり本筋だと思えます。

特に不動産、土地、住宅、及び関連事業等、福祉、資産の目減り等に対する国民のき繊感に対して接極的な方針を打ち出し、財政支出等による景気刺激効果が一時的なインフレ効果のみが残る事のない様福田内閣に大いに期待したいものです。

吾々不動産業務に従事する事を一生の天職と確信している会員諸兄の皆さんと自由社会の中で茨の道を歩む事のない様、常に適正利潤の確保を得るためにも税法の改正、金利の引下げ等を政府に断行、実施を願望します。

さすれば本年も昨年以上に取引件数も増加し満足出来る年となる

事は間違いないと思わしますが、昨今の国際政治は急激な変動を生じ経済上の制限を迫られ、無資源国の日本経済はその影響を受け易く中々きびしい現実の上に立たされているのも又事実だと思えます。然しながら毎年新年を迎える度に自力で「今年こそは」の一念で会員諸兄間で相互に協力し信頼を深めあって努力に努力を重ね業績の向上に 進なさっている会員諸兄の姿が社会人として、人間として本心に尊く立派なのだと思致します。当府中稻城支部も昭和四八年オイルショック以来、四九、五〇、五一年の四年間を通じ会員数が年々増加している事実は不況に強い府中稻城支部と申し上げても過言ではないと思ひ、又誠に嬉しい事と存じます。

この様な力強いバイタリティーに富んだ会員諸兄の絶大なる御力を得まして支部長以下役員一同が厳しかつた昨年の支部運営を無事故で運営出来ました事を深く感謝する次第で御座います。

さて、本年も昨年に倍旧する会員各位の御高配並びに御指導を賜り、支部長としての責務を痛感し、尚一層の努力を尽す所存であります。年頭に当り会員各位の御素栄と御健康を心から御祈り申し上げて御挨拶と致します。

支部長 朝倉静男

年頭のご挨拶

副支部長 小沢重吉
同 添木 藏

支部会員の皆さん。明けましておめでとうございます。

私どもは年々歳々新しい年に希望をつなぎ、苦しい年の瀬の思いをしぼし忘れて束の間の屠蘇気分ひたって新春を祝っております。

一茶の句に「めでたさも中位なりおらが春」と言うのがありますが、その頃は多少景気が悪くとも、金も物もなくても、正直にまじめに働いておれば何とか食うには困らないのんびりした世の中だったことでしょう。

しかし生活が複雑化し、高度化して金がなければ寝ても起きてもどうにも動きのとれない今の社会では私達は一瞬の容赦もなくきびく追立てられ、中位のめでたささえも中々むつかしい現実です。

昨年は暮の総選挙もあって少しは選挙目当の景気浮揚策も望めるかと思っておりましたが全く期待外れで、結局史上最高の中小企業の倒産数と言うにがい結果となりました。

七月の参議院選挙をひかえ、今年前半は若干の景気刺激策も期待されておりますが、根本的な景気の立直りは到底望みがたく吾々中小企業にとっては今年も又きびしい年と予想されます。

景気の動きが国の財政政策に大きく依存している現状では、中小企業がそのおとぼれにあづかることは増々期待薄ですが、吾々は善

かれ悪かれこの現実に向向って行かざるを得ないので、支部会員の皆さんが率直な現状認識の上に立って、創意工夫を発揮して万全の方途をたてられ、充分な自衛策を講ぜられてこの一年を発展的に乗り越えて行って下さることを念願して年頭の御挨拶といたします。

謹みて新春の

御挨拶を申し上げます

旧年五拾零年度の経済や政治は一言でいえば波乱万丈の一年でありましたが、支部会員各位の御協力を賜わり朝倉支部長を中心に大過なく支部運営をさせて頂き厚く御礼申し上げます。

さて、新年巳年の年を迎え今年も国際経済は石油価格の再値上げ、貿易輸出の制限、造船、漁業問題等の多面に渡り流動的に変化しやすい中で日本産業経済も大いに影響を受ける現状で誠にきびしい多難な年ですが当府中稻城支部も会員総数九拾六名（昭和52年1月現在）が一致団結し朝倉支部長の下インフレと不況の共存する現今会員各位の昨年に倍旧する御協力並びに御助言を頂きまして支部運営のため微力乍ら頑張りますので宜しく御願いたします。

専務理事 加藤友三郎

各理事

渡辺、北川、吉野、大谷、出口、山村、
佐藤、山岸、榎本、黒田、篠崎、金子、
黒川、猪俣
監事 結城、吉田

以上

年頭のごあいさつ

自主規制委員長
指導部長 代理 守屋 商会

榎峠 優

エネルギーシユにあふれる経済社会づくりを目指すといふ福田新内閣が客年発足したのを機会に、昭和五十二年は、希望ある年になりたいと願うのは、私達の同様に懐く思うでしょう。

つらつら、考えますに、私達の不動産業界は、先年の石油ショック以来後漏症に悩み、長期にわたる沈滞状態にあった様です。早く脱出したいものだと思います。

業協会府中稲城支部の会員皆様には、御健勝新春を迎えられ、決意新たなものがあると存じます。

私も、理事のお役を頂き一年近く色々努力したつもりですが、不十分であった点は、心からお詫び申し上げます。今年は心機一転更に努力し皆様のいささかなりともお役に立ちたいと念願しております。

年頭に当り、会員の皆様に、指導部及自主規制委員会に対し今後あるべき姿としての建設的な御意見を賜り、将来の指針にしたいと思ひます。

終りに、昭和五十二年が、皆様方に、最良の年でありますより御健勝と御繁栄を祈念し、新春の御挨拶と致します。

社団法人 東京都宅地建物取引業協会
府中稲城支部

昭和五拾九年一月一日現在

総会員数 九拾六名報告の件

東部地区十五名 中部地区二六名 西部地区二三名

稲城地区三二名

後記の通り会員名を記載しましたので御確認下さい。

総務部 渡辺喜一郎



	免許番号	商号	代表者氏名	〒	所在地	電話	
ア	正	(3) 23 95	朝倉商事	朝倉 静男	183	府中市南町4-11-1	0423 (61) 6476
	"	(4) 41 27	旭商事	福工 勤	183	" 多磨町1-23-25	(61) 9550
	"	建(1) 12 75	芦川商事 ㈱	芦川 輝一	192-02	稲城市大丸118-2	(77) 1711
	"	(1) 20 552	(有)油屋新和不動産	市村 正美	"	" 坂浜2371	(77) 7150
イ	"	(3) 21 620	稲城不動産	寺島 良子	"	" 東長沼534	(77) 8312
	"	(2) 24 669	猪俣商事宅建取引	猪俣 守	"	" 大丸181	(77) 7130
	"	(1) 28 609	一竜不動産	小沢 孝夫	"	" 矢野口365	(77) 6151
	"	(1) 30 278	今村商事	今村 誠治	183	府中市府中町2-8163	(62) 8395
ウ	"	(1) 30 603	薄井工務店	薄井 真一	192-02	稲城市大丸21-2	(77) 0218
エ	"	(1) 30 172	エース観光不動産	染野 絹枝	183	府中市白糸台2-59-1	(61) 9617
オ	"	(4) 34 24	大谷商事	大谷 信雄	"	" 清水ガ丘3-22-21	(61) 5116
	"	(4) 27 48	大丸不動産	石黒 善弥	192-02	稲城市大丸196	(77) 6212
	"	(2) 18 512	小沢土地	小沢 重吉	"	" 矢野口393	
	"	(2) 18 997	大貫不動産	大貫 州代	"	" 東長沼1137-2	(77) 3739
	"	(1) 29 779	大内商事	大内 勝美	183	府中市府中町3-11561	(63) 7707
キ	"	(4) 54 28	紀ノ国屋商事 ㈱	加藤 友三郎	"	" 本町1-2	(62) 5353
	準	(4) "	紀ノ国屋商事 稲城支店	"	192-02	稲城市東長沼532	(77) 3131
	正	(1) 28 895	栗山商事不動産	栗山 フサノ	183	府中市宮町1-14-1	(61) 3410
ク	"	(1) 30 004	(有)協和産業	金子 良一	192-02	稲城市平尾631-1	(31) 2125
コ	"	(2) 24 824	交陽商事 ㈱	武富 正広	183	府中市宮町1-21-7	(63) 0151
	"	(1) 29 632	(有)小池商事	小池 伝	"	" 宮西町1-3	(62) 7752
サ	準	(3) 15 842	佐藤不動産	佐藤 清一	"	" 四谷1-13-11	(61) 4236
	正	(3) 13 589	(有)三信工業	足立 正真	"	" 八幡町2-28	(62) 5734
	"	(1) 30 127	㈱坂上工務店	坂上 貞二		" 小柳町5-12-20	(64) 8596
シ	"	(2) 16 209	㈱白井商事	白井 良明		稲城市大丸125-6	(77) 0090
	"	(2) 24 973	篠崎商事	篠崎 亨		" 東長沼496	(77) 5108
	"	(1) 30 217	(有)城西不動産	伊藤 陸郎		" 平尾165-8	(31) 3511
	"	(1) 27 751	新東京建設 ㈱	嶋田 静雄	183	府中市分梅2-32-6	(62) 2915
	"	(2) 19 795	住宅産建	宍戸 英昭	"	" 宮西町4-5-1	(63) 1641
	"	(2) 22 139	上明商事 ㈱	小谷野 シマ子	"	" 宮西町1-27-1	(64) 6435

	免許番号	商号	代表者氏名	〒	所在地	電話
シ正	(4) 4531	(有) 成立不動産	加藤繁子	183	府中市官町1-14-2	(61) 9039
準	建(2) 352	(有) 末広土地	吉田光宏	192-02	稲城市大丸115	(77) 6661
正	(1) 29078	鈴家	関谷守道	"	" 百村1072	(77) 4734
"	(4) 2808	(株) 大邦不動産	出口吉美	183	府中市府中町1-8893	(66) 2103
"	(2) 20431	(株) 高倉不動産	野口武	"	" 片町2-22-1	(61) 2945
準	(2) 24053	(株) 田中商事紅葉丘支店	田中武雄	"	" 紅葉ヶ丘3-41	(65) 3121
正	(2) 22595	立花商事	前住忠夫	"	" 住吉町5-7-3	(62) 3371
"	(2) 24041	(株) 玉川不動産	池下文一	"	" 新町1-30-14	(61) 2892
"	(4) 2821	(有) 多摩信用不動産	磯崎宗太郎	"	" 片町2-17-2	(61) 7846
"	(3) 17303	(株) ダイワ不動産	山村修司	"	" 清水ヶ丘3-24	(61) 4391
"	(1) 30487	多摩住宅(株)	河内駿一郎	"	" 西府町4-5-23	(66) 7230
"	(3) 22790	大征商事	中條征子	"	" 白糸台1-60-8	(65) 4733
"	(1) 29842	大新企商	追分和子	"	" 若松町2-15	(61) 5153
"	(1) 29248	大新実業	新藤忠男	"	" 若松町2-15	(66) 5535
"	(3) 15157	宅地建物取引指導 調査事務所	大島二郎	192-02	稲城市東長沼497	(77) 6660
"	(2) 17882	辰巳不動産	角田清	"	" 矢野口570	(77) 5290
"	(1) 28325	(株) 多摩留産業	氏井恒夫	"	" 矢野口337	(77) 5779
"	(3) 10655	東菱産業(株)	北川勉	183	府中市八幡町1-3-1	(64) 2191
"	(1) 30102	東京通商(株)	塚口智	"	府中市官町1-28-4	(68) 0662
"	(1) 27803	藤衛商事	伊藤衛	183	府中市武蔵台3-43-10	0423 (22) 3410
"	(4) 3237	東新不動産	清水彦作	192-02	稲城市坂浜2237	(77) 8982
	(2) 25242	東京物産(株)	黒川正信	"	" 矢野口1766	(77) 2511
	(4) 3200	中屋商事不動産	望月薫	183	府中市官西町1-12-2	(62) 7293
	(4) 4501	(株) 成吉不動産	成沢辰雄	"	" 片町2-21-14	(62) 7708
	(2) 18633	南陽不動産	松田幸次郎	"	" 住吉町2-27-2	(61) 3562
	(1) 29969	永井建設(株)	永井昭五	"	" 分梅町1-32-1	(65) 4141
	(1) 26152	(株) 中塚工務店	中塚今朝一	192-02	稲城市矢野口1752	(77) 4361
	(4) 2823	(株) 日広商事	添木 真	183	府中市官町1-3	(62) 6921
	(4) 3007	日幸土地	黒田安幸	183	" 住吉町4-8-15	(61) 8342
	(3) 10973	日章不動産調査事務所	平間竹次郎	192-02	稲城市坂浜2410	(77) 5978

	免許番号	商号	代表者氏名	〒	所在地	電話
ハ	(1) 29543	(有)ハリマ興業	三木勝郎	183	府中市南町4-32-44	(64) 8008
ヒ	正 (4) 4487	光不動産	栗原常夫	192-02	稲城市矢野口693-2	(77) 6232
フ	準 (3) 10324	(株)フクモト土地建設	篠崎重四郎	183	府中市住吉町1-49	(61) 6434
	正 (4) 2663	府中開発(株)	吉野亥之太郎	"	" 清水ヶ丘1-1-3	(65) 2611
	" (2) 21553	府中拓建不動	榎本フク	"	" 西府町3-38-36	(63) 0674
	" (3) 14201	(有)福永不動産	福永好克	192-02	稲城市東長沼2010	(77) 4393
	" (3) 11606	不動産調査事務所	室次郎	"	" 矢野口6890	(77) 4648
ホ	" (4) 6558	ほていや不動産	小川一雄	183	府中市本町1-3	(61) 8234
マ	" (2) 19618	(株)丸芳商事	小林行雄	"	" 南3-3-22	(63) 3047
	" (1) 26445	(有)丸正商事	伊藤伊之助	"	" 寿町1-3-7	(65) 7128
	準 (3) 12459	(有)マルイ	降旗善次	192-02	稲城市百村61	(77) 7701
	正 (3) 11164	丸井土地建物不動産	渡辺清	"	" 矢野口324	(77) 6538
	" (1) 29073	(株)丸定不動産	小沢精一	"	" 矢野口329	(77) 6907
	" (2) 18026	丸勝商事(株)	城所俊雄	"	" 矢野口2622	(77) 6058
ミ	" (2) 17768	水野商会	水野安一	183	府中市美好町1-38	(62) 3429
	" (3) 10350	水瀬商事	水瀬武男	"	" 府中町3-8316	(61) 8538
	" (2) 19456	みやこ不動産	京憲治	"	" 幸町1-16-23	(61) 4634
	" (1) 28199	南建設(株)	南圭次郎	"	" 四谷4-52-1	(61) 7856
ム	" (2) 22413	武蔵商事	小林昭雄	"	" 住吉町1-52-2	(61) 9469
	準 (2) 22413	武蔵商事 住吉店	小林幸光	"	" 住吉町4-11	(61) 5210
	正 (1) 26568	村野商事(株)	村野武雄	"	" 白糸台1-15-4	(61) 3011
メ	" (2) 22901	(株)明星商事	久保木良久	"	" 晴見町3-16-7	(64) 2965
モ	" (2) 19507	モリト-不動産(株)	森藤綱治	"	" 清水ヶ丘1-4-17	(66) 2233
	" (4) 6353	守屋商会	榎峠優	"	" 宮町1-2	(62) 7825
ヤ	" (1) 26594	矢野口不動産	五島昭	192-02	稲城市矢野口307-2	(77) 6268
	" (4) 155	八広不動産	平井進二郎	183	府中市美好町3-5-11	(61) 7233
	" (4) 2228	山岸不動産	山岸正治	"	" 美好町3-4-10	(61) 7664
	" (3) 12193	(有)豊商事	中村与一郎	"	" 本町2-7-26	(61) 6660
ヨ	" (1) 28065	吉野商事(株)	吉野英雄	192-02	稲城市大丸517-2	(77) 2528
リ	" (1) 29381	緑辰建設(株)	水野勝男	183	府中市北山町2-28-14	0425 (72) 4588

	免許番号	商号	代表者氏名	〒	所在地	電話
ワ	(3)11300	和宏不動産	井黒幸之助	183	府中市宮西町1-12-2	(62)7607
	(3)12572	渡辺商会	渡辺喜一郎	〃	〃 府中町8139	(61)6427
	(4)4038	(株)あびす屋不動産	結城一等	〃	〃 宮西町1-3-1	(61)3578
ミ	(1)2203	三ッ木産業(株)	三ッ木次平	〃	〃 府中町1-8889	(66)6111
ワ	(2)20310	和田商事	和田勇雄	〃	〃 是政1715	(61)4385
	(1)31424	丸光産業(株)	小田島光孝	〃	〃 清水ヶ丘1-3-9	(65)8145

尚、1月度第7回理事会は1月27日開催のため、報告事項並びに審議事項の報告の件は新年号の外に報告申し上げます。

広報部 山村修司

51.9.1

合計 99人



十一月報告事項並びに審議事項

記

年末終了日 昭和五十一年十二月二〇日

年始開始日 昭和五十二年一月十七日

1. 東京不動産信用保証協からの要望について

未完成物件の売買にあたって授受される前金の保証を行うため本会の会員が母体となって設立しました東京不動産信用保証協より、本会に対して、下記の要望がありましたのでご報告と併せてこの趣旨の徹底を願います。

記

宅地建物取引業法改正後五年経過の今日においても未完成物件で前金保証措置を講ぜず販売していると思われる業者が広告等で見受けられますので、購入者保護の立場より前金保証未済のものに対しては、当社へ入会の上十分な措置を講ずるよう機関決定の上、趣旨ご徹底方をご配慮下さるようお願い申し上げます。

2. 全宅連役職者の決定について

去る十月一日全宅連第一回理事会において、さきに関東地区協議会で推せんしてありました、全宅連役職者が下記の如く決定されましたのでご報告いたします。

記

専務理事 小松 芳道
財政委員長 南 出 光 臣
広報副委員長 伊 藤 善 衛

総務委員 加藤 正雄

法務指導委員 竹内 繁

調査委員 三山 茂雄

3. 昭和五十二年新年会並びに受賞者祝賀会開催について

標題に関する要領が、第五回理事会において下記のように決定いたしましたのでご報告いたします。

記

1. 期日：昭和五十二年一月二十二日（土）

1. 時間：午後一時より

1. 会場：東京ヒルトンホテル（千代田区永田町二一〇一三）

1. 会費：五〇〇〇円

1. 会員の参加：支部会員五〇名（昨年に同じ）は一名の割りで参加者を募り、参加者名簿を十二月二十五日までに提出のこと。

（当支部出席者、朝倉支部長、添木副支部長理事會決定）

4. 佐藤理事（西部）病氣見舞の件

結城監事（中部）

入院治療中の御両名の御見舞は支部規定に基づき御見舞申上げましたので御報告申し上げます。

佐藤指導部長病氣治療中の業務は自主規制委員長横井理事が代行する事に理事会で決定しましたので御報告します。

総務部 渡辺喜一郎

第六回理事会

ときき：昭和五十一年十一月十三日

ところ：三ツ木産業協会議室

出：朝倉、添木、小沢、加藤、渡辺、出口、山岸、榎、榎本、篠崎、金子、黒田、大谷
欠：猪俣、黒川、山村、吉野、北川、佐藤

5. 報告事項並びに審議事項

中部地区会員

園田園信販本社 園田隆志氏 小金井支部移籍承認の件

移転先

小金井市本町六丁目一番二号

電話〇四二三一八五〇〇四一代

総務部 渡辺喜一郎

十二月報告事項並びに審議事項

第三回役員会

とき：昭和五十一年十二月二十一日

ところ：江戸一寿し PM 6:30

出：朝倉、添木、小沢、加藤、渡辺、出口、篠崎、大谷、山村、

山岸、金子、榎、黒田、北川、榎本

欠：猪俣、黒川、佐藤、吉野、結城、吉田

報告事項並びに審議事項

1. 住宅行政指導並びに助成金交付に関する請願運動について

総務部会並びに十一月十一日開催の支部長会において都議会議員の署名請願書並びに会員（家族・従業員）の署名簿を十一月三〇日までに本部に提出された旨の要請を行いました。たまた

たまた署名運動期間中が衆議院議員選挙と重なったため止むをえず一時中止とし、十二月五日衆議院議員選挙が終了後に本運動を再開することとなりました。現在の予想では、都議会は、来る十二月十三日～十五日間において開催される見込みですが、都議会の請願受付は議会開催の2日前までと規定されている関係上、本請願を十二日までに都議会に提出いたしたくこれに併せて請願書並びに署名簿を十二月九日までに本部に提出下さるよう格段のご協力をお願いいたします。（別紙参照）

2. 中古マンションの購入資金の融資について

住宅金融公庫より、業界団体に対して、昭和51年度期の中古マンション（五年～一〇年経過したマンション）購入資金融資受付を十一月十五日より十二月二十八日まで行ないたいので、会員各位への通知を願いたい旨の通知がありましたので御報告いたします。（別紙説明による）配布部数少ないため同 記載とする。

総務部 渡辺

3. 土地重課税、特別土地保有税納税調査、不動産の流通阻害原因調査について

調査部では全会員を対象に標題調査（別紙参照）を下記要領で行なうこととなりましたのでご報告いたします。

記

- (1) 調査書の配布は支部一括で一〇日頃配布する。
- (2) 会員は調査書を添付された封筒に入れ、支部に一月三十一日までに提出する。

4. 第二回首都圏特選不動産市場開催結果について

昭和五十一年十月十五日～十月十九日間で後楽園展示センターで開催されました不動産市場に関して、事業委員会が別紙のよう
な報告書をまとめましたのでご報告いたします。

(別紙報告書による) 参考までに内容を御一見下さる。

5. 地価図作成特別委員会の設置について

調査部では、五月刊行をメドに地価図作成を行なう要領案を検討して
おりましたが、本要領案が去る十一月二十二日開催の第六回理事
会において承認されたことに伴い、これが作成のために標
題委員会の設置(編成は、調査部員を含めて各支部三～五名が決
定いたしました)のご報告いたします。

尚、要領案の概要は下記のとおりです。

記

- (1) 地図の種類：地図の大きさは1万分の1とし、白地図とする。
- (2) 製 本：バインダー方式とする(都内版・多摩版を一冊にまとめる。)
- (3) 調査地点：九万平方米(地図上では、3cm×3cm)当二ポイントを原則とする。但し重要地点についてはポイントを追加する。
- (4) 価格販売方法：価格は未定。販売方法は昭和五十二年二月末
〆切で予約注文を受ける。
- (5) 刊 行：5月(予定)
6. 五十二年版不動産業務手帳の申込数並びに配布について
五十二年版不動産業務手帳に関しては、皆様のご協力で約

一〇五〇〇の申込みがありましたのでご報告旁々お礼申しあげま
す。(当支部では会員各位に一冊無償配布と理事会で決定)

総務部 渡辺喜一郎

既存住宅購入

(中古マンション)

1. 申込みのできる方
- (1) あなたが住むための住宅で、同居する予定の世帯員がある方。
- (2) 購入する住宅が決まっている方。
- (3) 収入基準以上の月収(年収の1/12)がある方。
- (4) 連帯保証人(収入基準以上の月収がある者)がある方。

(財)公庫住宅融資保証協会を利用される方は、保証人は不要
要です。

- (5) 日本国籍がある方。

2. 融資が受けられる住宅と地域

・建物

- (1) 住宅部分の延べ面積又は戸数：一〇〇〇㎡以上又は二〇戸以上。
- (2) 構造：………耐火構造
- (3) 階数：………地上階数6以上
- (4) 表示登記の時期：昭和四十一年四月一日以降昭和四十六年三月三十一日まで。

・住宅

- (1) 一戸当りの床面積(専有面積+バルコニー面積)が四〇㎡

以上一二〇㎡以下（六〇歳以上の者、心臓障害者及び六人以上の家族が同居する場合は一五〇㎡以下）の住宅

(2) 2以上の居住室並びに台所、便所及び浴室がある住宅

(3) 売主が昭和四十六年三月三十一日以前に所有権の登記をし、その後ひきつづいて所有している住宅

(4) 売主が現在居住しているか又は、現在居住していないが昭和五十一年五月一日以降に居住していたことのある住宅

(5) 購入価額が一五〇〇万円以下の住宅

(6) 購入住宅に売主又は第三者が入居している場合は、資金交付時まで退去することができる住宅

(7) 建物又は土地に抵当権等第三者の権利が設定されている場合は、資金交付時まで抹消することができる住宅

・地域

東京地区

東京都二十三区、立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、調

布市、小金井市、国立市、田無市、保谷市、国分寺市、狛江

江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、多摩市、稲城市、

八王子市、昭島市、町田市、小平市、日野市、東村山市、

福生市、武蔵村山市

神奈川県横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤

沢市、茅ヶ崎市、逗子市、相模原市、大和市、葉山町、

埼玉県川口市、蕨市、鳩ヶ谷市、浦和市、大宮市、所沢市、

与野市、草加市、戸田市、朝霞市、志木市、新座市、和光

市

千葉県市川市、浦安町、千葉市、船橋市、松戸市、習志野市
市、柏市、八千代市、鎌ヶ谷市

3. 融資額

融資の限度額は、次の表に定める額か購入価額の五〇％かのいずれか低い額とします。

一戸当たりの床面積（専有面積+バルコニー面積）

八〇㎡以上でかつ1団地の規模が一〇〇戸以上

五五㎡以上

四〇㎡以上五五㎡未満

4. 融資の条件

・利率：年七・五%

・返済期間：二〇年以内

・返済方法：元金と利息を合計した額が毎月一定となるように返済していただきます。（ボーナス払いも併用できます。）

す。）

*毎月払いの返済金及び収入基準一覧表

金額 返済金 収入基準

四五〇万円 三六二五一円 一八一〇〇〇円

三六〇万円 二九〇〇一円 一四五〇〇〇円

三一〇万円 二四九七三円 一二四〇〇〇円

*ボーナス併用の場合のボーナス払い分の返済金

金額 返済金

五〇万円 二四三二九円

一〇〇万円 四八六五九円

一五〇万円 七二九八九円

二〇〇万円 九七三一八円

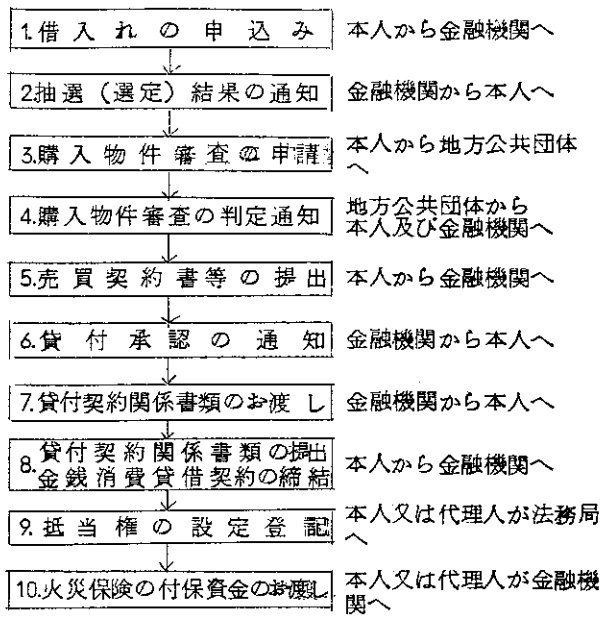
※ 厚生年金保険、船員保険及び国民年金の被保険者の場合は、公庫資金と年金福祉事業団資金の融資を併せて受けることができます。

5. 公庫住宅融資保証協会の保証料

保証料は一括払いで、公庫の融資と返済期間に応じて定められています。

金額	保証期間	保証料
四五〇万円	二〇年	一三一〇〇円
三六〇万円	二〇年	一一〇〇〇円
三一〇万円	二〇年	九八〇〇円

手続きのあらまし



申し込みの際に提出していただく書類

- 1 既存住宅購入資金借入申込書……………二通
- 2 抽選番号通知書(はがき)……………一通
- 3 抽選(選定)結果の通知書(はがき)……………一通
- 4 既存住宅資金申込整理票……………一通
- 5 申込人の収入証明書……………一通
- 6 保証人の収入証明書……………一通
- 7 (財)公庫住宅融資保証協会を利用される場合は提出する必要はありません。
- 7 購入する住宅の登記簿抄本……………一通
- 8 購入する住宅に売主が居住していることを証する住民票の写し(抄本)又は売主が居住していたことを証する住民票の除票の写し(抄本)……………一通



各道府県協会が受けている補助金等調査書

府県名	会員数	補助金等の内容		首長の所属党
		金額	内 訳	
北海道	1,750	1,400,000円	取引相談、指導研修、広報補助金	保守
栃木	830	600,000円	苦情相談、講習会補助金	"
群馬	1,109	※ 200,000円	書類ポスター等の現物支給	"
埼玉	3,300	※	自主規制ポスター、チラシ等の現物支給	社会
千葉	2,563	270,000円	講習会、研修会補助金	自民
神奈川	4,300	900,000円	業者指導、自主規制補助金	社会
新潟	1,060	100,000円	宅建行政への協力補助金	自民
山梨	425	160,000円	自主規制等に対する補助金	保守
富山	750	270,000円	不動産相談、講習会等の業務委託費	"
石川	720	240,000円	補助金45000 研修会委託15000 相談所補助45000	"
福井	330	60,000円	補助金(運営全般)	"
岐阜	1,050	500,000円	業者研修会、相談所運営補助金	"
静岡	2,050	900,000円	宅建行政業務一部委託費、研修会、 相談所補助金	"
愛知	4,380	500,000円	業務全般助成金	"
三重	540	200,000円	講習会等の補助金	民社
滋賀	490	80,000円	業務全般助成金	革新
大阪	5,100	2,000,000円	会館建設相談所設置補助金	"
兵庫	4,200	4,686,000円	調査、宅建試験、免許申請等業務委託費	保守
奈良	690	100,000円	不動産相談補助金	"
和歌山	935	70,000円	"	"
鳥取	250	250,000円	運営事業補助金	自民
徳島	720	180,000円	"	"
香川	1,152	100,000円	"	社会
愛媛	960	150,000円	講習会等の業務委託費	自民
高知	460	250,000円	補助金100,000 現物支給150,000	"
福岡	2,430	2,300,000円	運営全般補助1,200,000 相談所補助 500,000 講習会補助600,000	"
佐賀	232	300,000円	事業運営補助金	"
長崎	650	760,000円	研修会委託費	保守
熊本	846	150,000円	業務全般助成金	自民
大分	590	200,000円	不動産相談補助金	保守
宮崎	670	90,000円	講習会補助金	"
鹿児島	1,200	250,000円	不動産相談補助金	自民

※印は現物支給

第2回首都圏特選不動産市場報告書

昭和51年11月

(社団法人 東京都宅地建物取引業協会)

(事業委員会)

支部担当理事者 吉野 亥之太郎 氏

北川 勉 氏

協力理事者 加藤、山岸、渡辺、

榎、山村各氏

第2回首都圏特選不動産市場開催のあらまし

1. 開催日時 昭和51年10月15日～10月19日 (午前10時～午後6時)
2. 開催場所 東京都文京区後楽1-3
後楽園展示センター2号館
3. 主催 (社)東京都宅地建物取引業協会
(社)全国宅地建物取引業保証協会東京本部
4. 協賛 (株)住宅ローンサービス
(株)住宅流通サービス
(株)藤 運
(株)日本ピアノ総合センター
5. 後援 (株)住宅新報社
6. 協力 (株)日本経済社
7. 企画 首都圏特選不動産市場小委員会
8. 運営 事業委員会
物件センター小委員会
首都圏特選不動産市場小委員会
9. 相談協力 円山潔弁護士事務所
伊藤英介会計事務所
本会鑑定士団
本会不動産相談所

上 場 物 件 の 概 要

1. 上場物件数

上場物件数は、1,586件でそのうち賃貸物件は73件であった。

本会会員の上場数は1,560件で、他県の会員・一般の上場希望者が計26件であった。(注第1回の不動産市場の物件数は2,075件であった)

支部名	物件数	支部名	物件数	支部名	物件数
千代田中央	111	目黒	27	北多摩	104
台東	51	世田谷	76	立川	18
文京	31	新宿	67	国分寺国立	26
港	87	渋谷	98	昭島	5
江東	30	杉並	68	西多摩	14
江戸川	40	中野	48	調布狛江	25
墨田	51	豊島	46	府中稲城	27
葛飾	33	北	33	南多摩	37
足立	37	板橋	54	八王子	24
荒川	18	練馬	119	町田	21
品川	28	武蔵野三鷹	2	他県	16
大田	100	小金井	4	一般	10
				合計	1,586

各支部に支部会員数×20%の物件数計2,046件を割り当てたが、平均達成率は77.5%であった。

達成率	支部数	支部名
100%以上	8	港・墨田・大田・練馬・北多摩・国分寺国立・府中稲城 南多摩
77.5%~99%	6	台東・文京・江東・世田谷・渋谷・調布狛江 千代田区中央・江戸川・葛飾・足立・荒川・目黒・新宿・
50%~77.4%	16	杉並・中野・豊島・北・板橋・立川・西多摩・八王子・ 町田
50%以下	4	品川・武蔵野・三鷹・小金井・昭島

2. 上場物件の種別

第1回開催の比率

賃貸物件を除いた売買物件の種別をまとめたものでは、新築住宅が半数を占めている。これは昨年の比率より多くなっている。反面売地（宅地）の上場が減っているのが目立つのであるが、これは首都圏において昨年以來、住宅用地の入手難が影響しているものと思われる。

新築住宅	745	50.1	33.6
中古住宅	245	16.5	18.5
分譲マンション (新築・中古)	203	13.7	12.3
売地（宅地）	210	14.1	3.15
その他	84	5.6	4.1
計	1,487件	100%	

(注) その他とは、東京都・埼玉・千葉・神奈川以外に存する物件、及び店舗・工場用地等の物件のことである。

新築住宅の価格帯

1,000万円以下	33	4.4
1,001~1,500万円	243	32.6
1,501~2,000万円	261	35.1
2,000万円以上	208	27.9
計	745件	100%

中古住宅の価格帯

1,000万円以下	38	15.5
1,001~1,500万円	75	30.6
1,501~2,000万円	40	16.3
2,000万円以上	92	37.6
計	245件	100%

売地（宅地）の価格帯

1000万円以下	45	21.4
1,001~1,500万円	40	19.1
1,501~2,000万円	17	8.1
2,000万円以上	108	51.4
計	210件	100%

分譲マンション（新築）

1,000万円以下	11	10.5
1,001~1,500万円	40	38.1
1,501~2,000万円	31	29.5
2,000万円以上	23	21.9
計	105件	100%

分譲マンション（中古）

1,000万円以下	22	22.4
1,001~1,500万円	43	43.9
1,501~2,000万円	14	14.3
2,000万円以上	19	19.4
計	98件	100%

○ 完成後1年未満のマンションはすべて新築とした。

3. 上場物件の取引態様

本会会員が上場した1,560物件の取引態様は、
 売主が半数で、仲介が約4割となっている。
 仲介件数の割合が、本会の会員層の特色を現わし
 ているといえよう。

態様	件数	割合
売主	800	51.3
代理	153	9.8
仲介	607	38.9
計	1,560	100%

(注) 貸店舗等で、貸主となっているものは、売主の欄でまとめた。

4. 上場物件の所在地

会員の上場した物件は、やはり地元に着した物件が多いようである。続いて埼玉・千葉となっている。

都内	件数	割合
都内	698	44.8
多摩	348	22.3
埼玉県	220	14.1
千葉県	122	7.8
神奈川県	141	9.0
その他	31	2.0
計	1,560件	100%

入場者アンケートの分析

5日間の入場者のうちアンケートの回収総数は1,149枚であった。

	10/15(金)	10/16(土)	10/17(日)	10/18(月)	10/19(火)	計
入場者数	655	737	1,302	417	446	3,557
アンケート回収数	220	319	291	181	138	1,149
回収率(%)	33.6	43.3	22.4	43.4	30.9	32.3

この回収率を見ると入場者の3人に1人は回答していることはなる。

又、入場者の一番多かった日曜日は、回収率が極端に落ちているが、これはひやかし組の入場者が多いものと見受けられる。

1. アンケート回答者の内訳では、男性10に対し、女性1の回答をえ、圧倒的に男性が不動産物件の選択に当たっているといえよう。

回答者性別	男 性	8 4 5
	女 性	7 7
	不 明	1 9 2
	白 紙 回 答	3 5
	計	1, 1 4 9

2. 世帯主の年齢

集計数をみると30代・40代が中心を占めていることがわかる。

20代	1 9 0	1 7. 8
30代	4 1 5	3 9. 0
40代	2 9 4	2 7. 6
50代	1 3 3	1 2. 5
60代以上	3 3	3. 1
計	1, 0 6 5	1 0 0%

3. 世帯主の職業

会社員（サラリーマン）の比率が高く、公務員・会社役員を含めた、給与所得者は全体の78.4%を占めることになる。

商工自営	8 3	7. 7
自由業	1 1 3	1 0. 4
会社役員	9 0	8. 3
会社員	6 0 9	5 6. 2
公務員	1 5 1	1 3. 9
その他	3 8	3. 5
計	1, 0 8 4	1 0 0%

4. 現在の居住

回答者のうち現在、持家に住んでいる人の比率が43.0%と以外に高い比率であることがわかる。

持家（一戸建）	3 3 8	3 2. 8
持家（マンション）	1 0 5	1 0. 2
借 家	1 4 1	1 3. 7
公営アパート	1 3 7	1 3. 3
民営アパート	1 1 8	1 1. 4
社 宅	1 4 3	1 3. 9
そ の 他	4 9	4. 7
計	1, 0 3 1	1 0 0%

5. 家族数

家を求める人の家族構成の標準世帯は4人である。
 家族数3～4人が、全体の67%を占めていることがわかる。

1人	38	3.9
2人	148	15.2
3人	296	30.4
4人	365	37.4
5人以上	128	13.1
計	975	100%

6. 現在の居住地

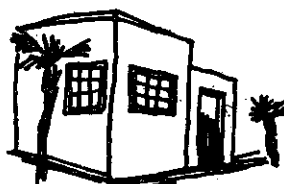
不動産市場の広告エリアも影響していると思われるが、都内（23区）居住者が半数を占め、多摩地区（都下）居住者を含めると72%になる。
 千葉県 埼玉県・神奈川県はほぼ同数となっている。

都内	564	61.3
多摩	100	10.9
千葉県	87	9.5
埼玉県	83	9.0
神奈川県	71	7.7
その他	15	1.6
計	920	100%

7. 「第2回首都圏特選不動産市場」の情報入手について

何によって「第2回首都圏特選不動産市場」を知ったか、を聞いたもので新聞媒体が半数を占めている。「その他」とあるのは、会期の1週間前に行われた街頭無料相談所のPRパンフレットに、本市場の開催を知らせたことによるものも含まれると思われる。
 「通りすがり偶然」という人が19%いるが、8割方は目的意識をもって来場したことがわかる。

新聞	509	44.3
テレビCM	31	2.7
ポスター	214	18.6
知人	118	10.3
通りすがり偶然	219	19.1
その他	58	5.0
計	1,149	100%



実施した広告活動

昭和51年10月

	内見会									
	12	13	14	15	16	17	18	19		
	● 市場開設期間								—●	
新聞広告										
朝日			○朝刊	○夕刊					全1×2回	
読売			○						全1×1回	
日経			○	○夕刊					全1×2回	
住宅新報			○						全5×1回	
週刊住宅			○					(10月6日号に1回)	突出し×2回	
テレビ広告										
東京12チャンネル 15秒スポット	○	—	○	—	○	—	○	—	○	7日間42本
交通広告										
中吊(地下鉄)			○	—	○					都営6号 銀座・日比谷・千代田線 丸の内・東西線 有楽町線
額面(国電)			○	—	○	—	○	—	○	中央線・総武線 山手線 京浜東北線
駅貼	○	—	○	—	○	—	○	—	○	私鉄102駅

- この他、街頭相談所の開設に合わせて(1週間前)、開設一覧表の裏面に本特選市場の開催をPR(9万枚印刷)

- 会員の店頭でPRポスターを展示

8. 住まいのお求めは

不動産は一生に一度の買物という過去の固定観念は「買い換え」需要の比率の高さから考えなおさなければならぬ時期にきているといえよう。

「はじめて」の人が大半を占めているのは当然として、「買い換え」需要者は、「買う」と「売る」ことの二面性持つことから、この需要者層の重要性を認識する必要がある。

はじめて	695	65.4
買い換え	288	27.1
買い増し	80	7.5
計	1,063	100%

9. 希望物件の種別

市場の重要性からいくと「建売住宅（新築）」「中古住宅」「宅地」の三部門が全体の約8割を占めている。ここで注目してよいのは「中古住宅」の需要がきわめて高いことである。住まいを買い換える人の比率27.1%と比較しても、中古住宅希望者は、26.5%あり、ほぼ同数の比率を示している。

建売住宅	384	29.4
中古住宅	346	26.5
新築マンション	124	9.5
中古マンション	89	6.8
宅地	293	22.5
賃貸住宅	18	1.4
その他	51	3.9
計	1,305	100%

10. 希望物件の所在地は

物件を都内（23区）に求める比率が一番高いが、「来場者の現在の居住地」のところで、都内に住んでいる人は61.3%との回答が得られていることから比較しても都心脱出の傾向がうかがえる。首都圏を構成している千葉県・埼玉県・神奈川県方面にも平均して、希望者が存在している。

都内	436	35.6
多摩	297	24.2
千葉県	171	14.0
埼玉県	158	12.9
神奈川県	139	11.3
その他	24	2.0
計	1,225	100%

1.1. 希望物件の価格

不動産物件を購入する人の平均希望価格帯は1,000万円から1,500万円までということがわかる。

続いて第2位価格帯は1,501万円～2,000万円クラスとなり、1,000万円以下が、第3位となっている。

2,000万円以上の資金的余裕があるのは、16.1%である。

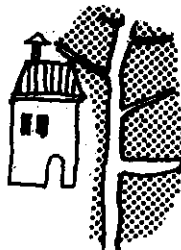
この需要者のデータと、上場物件の価格帯を比較することは非常に興味深いものと思われる。

1,000万円以下	205	18.6
1,001～1,500万円	475	43.0
1,501～2,000万円	247	22.3
2,001～3,000万円	139	12.6
3,000万円以上	39	3.5
計	1,105	100%

1.2. 購入時期について…… (746人が1年以内)

来場者のうち1年以内に物件を購入したいという人が全体の7割方を占め、これらの人達は、目的意識をかなり強く持って来場したと考えてよいわけである。

至 急	93	8.9
3ヶ月以内	151	14.5
6ヶ月以内	217	20.8
1年以内	285	27.3
1年以上	298	28.5
計	1,044	100%



〔紹介券の発行〕

本会の不動産市場は、会場にて需要者に紹介券を発行し、需要者は上場会員のところに紹介券を提出して、現地を確認、よりくわしい説明を聞いて契約をする……というシステムで運営を行なった。

10月	15日(金)	16日(土)	17日(日)	18日(月)	19日(火)	計
紹介券発行数	178	133	159	87	120	677

〔相談件数等〕

不動産市場のサービスとして、相談コーナーを開設した。住宅ローン相談は、㈱住宅ローンサービス、買換ローン相談は、㈱住宅流通サービスの担当者があつた他、法律・税務相談には、顧問の弁護士・税理士に相談員となつてもらつた。

10月	15日(金)	16日(土)	17日(日)	18日(月)	19日(火)	計
住宅ローン相談	8	26	6	6	13	59
買換ローン相談	13	9	2	7	12	43
一般相談	2	8	15	4	5	34
鑑定相談	1	4	2	2	4	13
法律相談	3	1	3	—	1	8
税務相談	5	10	10	2	4	31

〔成約件数〕

10月19日現在において、上場された物件（上場料を徴収し、10月14日までに成約となつた物件を含む）の内、成約となつた件数は57件であつた。（19日以降の成約数については、上場会員に対してはがきアンケートを求めて調査を行つた……別項参照）

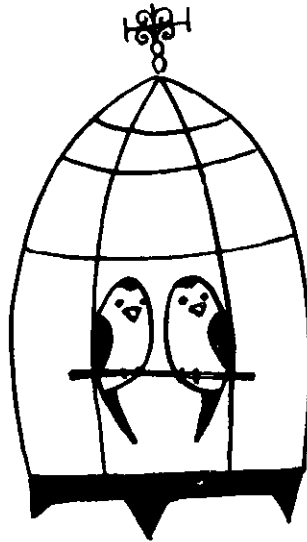
	新築住宅	中古住宅	分譲新築マンション	売地・宅地	その他
1,000万円以下		2	1	4	
1,001～1,500万円	6	7		2	
1,501～2,000万円	5	7		1	1
2,000万円以上	11	5		3	
計	22	21	1	10	1

- この他、賃貸物件が2件あり、計57件となる。

物件所在地

都 内	27(2)
多 摩	18
埼 玉 県	7
千 葉 県	1
神 奈 川 県	4
計	57

(注)：(2)は賃貸物件



はがきによるアンケート調査結果

アンケート実施日 11月13日

・ 集計日 11月27日

〔紹介者調査書集計〕

会期中、物件希望者に対して紹介券を発行したが、この発行数は667枚、紹介券を受け取った実数は371名であった。1名が大体2件の紹介券を受け取ったことになる。この371名に対してアンケートを求めた。

回収率は17.25%であった。

紹介券発行数	667枚
紹介者実数	371名
アンケート回収数	64件
宛先不明	26件

1. 紹介券を受け取って

実際会員の店を尋ねた	21	33.9
現地を確認したが会員の店には行かなかった	21	33.9
紹介券を受け取った後検討したが取りやめた	20	32.2
計	62	100%

紹介券を受け取っても、すぐ会員の店に行くわけではない……ということがわかる。会員の店を尋ねた人は33.9%、3人に1人しか実際会員の店にいかなかったことになる。

2. 紹介された物件について（会員の店へ行かれた方）

契約した	3	15.8
現在契約進行中である	0	0.0
気に入らなかったので取りやめた	16	84.2
計	19	100%

会員の店へ行かれた方のうち、契約した人は3人 15.8%である。

これを3人に1人会員の店を尋ねたと解釈した場合、125人の15.8%約20人が契約したのではないかと潜在的に解釈できる。

3. 今後の物件購入について

すでに他の物件を購入あるいは契約進行中である	11	20.7
紹介された物件は気に入らなかったが希望地に類似物件があれば情報がほしい	40	75.5
物件の情報はとくにいらぬ	2	3.8
計	53	100%

アンケートは、不動産市場終了後、約1カ月後の調査であるが、すでに「他の物件を購入、あるいは契約進行中」の方が11人 20.7%となっている。

又、「希望地に類似物件があれば情報がほしい」という方も40人 75.5%あり、これらの人は比較的短期日に物件を購入する意欲がある人と判断してよいと思われる。

〔物件上場会員調査書集計〕

不動産市場の本会会員の上場数は1,560件で、上場会員の延べ人数は779名であった。

779名の会員に対してアンケートを求めた、回収数は403枚、回収率は51.73%であった。

1. 物件の上場理由

特選市場は効果があった	178	42.7
物件について何等かの広告を出そうと思っていたから	97	23.3
支部の役員に頼まれて	142	34.0
計	417	100%

特選市場の効果を期待して物件を上場した会員が一番多い数字となっている。

2. 反応について

紹介券を持って希望者が来た	28	7.0
会場から連絡はあったが希望者は来なかった	78	19.6
会場から連絡も問い合わせもなかった	292	73.4
計	398	100%

「会場から連絡はあったが希望者は来なかった」と回答した人が78人いるが、これは紹介券を受け持っても直接会員の店に行かず、現地を先に確認して行った人が多いものと思われる。

3 会場から希望者が来て

契約できた	8	28.6
現在取引進行中である	2	7.1
契約できなかつた	18	64.3
計	28	100%

先きの「紹介券を持って希望者が来た」と回答した28名の内訳であるが、「契約できた」会員は8名、「現在取引進行中である」と回答した人が2名、「契約できなかつた」人は18名となっている。

契約物件内訳

物件の種類別	価 格	所 在 地
新 築 住 宅	1,150万円	埼玉県狭山市
"	1,215万円	" 北葛飾郡
"	1,290万円	秋川市
"	2,380万円	文京区千石
"	3,300万円	杉並区高円寺
新築マンション	2,450万円	渋谷区代々木
売 地	1,085万円	埼玉県川口市
"	2,300万円	練馬区中村

4. 次回市場が開設されたら

物件を上場したい	176	53.0
上場しない	156	47.0
計	332	100%

次回（未定）市場が開設されたら、どうするかという質問には「上場したい」と答えた人、「上場しない」と答えた人数は大体半々である。

この他「その時になったら考える」「わからない」「再検討したい」などの意見があった。

5. 上場会員の意見

不動産市場に対して、自由な意見を求めたが次のような回答があった。

- 業協会のPRとしても絶好である。定期開催を望む。
- ブロック別に市場を開設してほしい。
- 協会の事業は利益と関係ないため真剣味がない。
- 上場開催方法を検討されたし。
- 会場はターミナル駅、デパート等が良い。
- 高額な物件が上場されていたが、一般の需要者には合わないのではないかと。
- 沿線別、県別の掲載方法に疑問を感じた。
- 常設市場の開設を望む。
- 宣伝が行き届いていなかった。
- 昨年と今年では、あまりに状況が異なっている。好物件が上場されていない。
- 物件上場料が多少高くなっても、もっと宣伝広告の必要がある。
- 客と直接話しができるように営業マンを近くに待機させる方法はないものか。
- 非常に手間がかかるし、メリットがない。

この他、不動産市場の運営等に対して多数ご意見をいただきました。

特に目についてのは、今後開催するとしたら地域単位（ブロック単位、沿線別）で開催してほしいというものでありました。

史蹟の市萩を訪ねて

守屋商會
榎峠 優

明治維新胎動の地、山口県（長州）の萩は、毛利三十六万石の城下町であり、人影もまばらな道路に沿った長い土塀が続いている武家屋敷とみかんの木が至る処に見られる市です。

十月下旬の数日私は祖先の地である萩を、先祖供養の真似事としてかねての念願を達すべく訪れました。町は阿武川が橋本川、松本川の支流に分れ日本海にそそいで、両川にはさまれたデルタ地帯に発達し、町並みはおよそ碁盤の目のようになって居り中心の繁華街を外れて路地に入ると閑静な武家屋敷が如何にも由緒ありげな門を重ねています。

このあたりを堀の内と呼ばれ、もと萩城の三の丸であったところです。家老であった益田家の重厚な構えの屋敷や、木戸孝允（桂小五郎）や高杉晋作の旧居もその一角に残存している。細い道に兩雄の誕生地と刻んだ碑やその他の史蹟が至る所に建っているのを見ますと明治維新史の縮図と思われないでいられません。しかし幕末の英傑の輩出した市にしては、何という静寂だろう。

維新の舞台で青年がそのエネルギーを爆発させた活気は市のどこからも感ぜられない。当時の面影を残しながらも眠った様で、時間がそのまま休止したのかと思わせます。

幕末に幾多の志士を生み更に明治新政府に数多の人材を送り出した長州藩であるが、その出身はいわゆる下級武士であったので伊藤

博文、山形有朋は更に輕輩の足輕出身でありました。もとよりその反面時代の変化とは言え、その下風につくことを潔しとしないで庶民の中にとけこんで静かに歴史の流れを見ながら余生を過した上級武士も多く居りました。

これらの官途の道を失った武士たちも生活の糧を考えねばならず、その時ひとりの武士が一万本の夏ミカン持込んで失業武士を救済したのだという。その夏ミカンの苗木を屋敷の庭に植えたものが今日市の特産品となってどこへ行っても夏ミカンの香ばしい匂いを漂わしています萩ミカンの起源です。

萩の一面を紹介しました。皆様一度訪ねて下さい。



★支部会員の皆様に★

お願い

会員つまり免許業者の正しい業務の基本とは業法に基く業務を行なうことです。

- 一、 必ず免許標識（当協会制定のもの）を掲示（公衆の見やすい場所）して下さい。
 - 一、 取引に際し必ず宅地建物取引主任者が物件説明書により重要事項を説明・交付（売買・貸借等とも契約締結前・手付授受前）すると共に契約書にも記名捺印して下さい。
 - 一、 必ず建設大臣の定めた報酬の額を掲示（公衆の見やすい場所）すると共に間違つて規定額以上の請求をしないで下さい。
 - 一、 取引主任者並びに従業者には必ず証明書を携帯させ業務に従事させると共にその証明書の交付台帳を備えて下さい。
 - 一、 必ず法定の物件取引台帳（売買・貸借等）を事務所ごとに完備して下さい。
- ◎ 当協会制定の倫理規定・宅地建物斡旋取引規定にも違背・違反なきよう注意して下さい。

支部報は支部と支部会員との間をつなぐ唯一のパイプです
ぜひ活用してください

求ム原稿!!

支部に対するご意見・ご希望・趣味・娯楽記事・随筆文・紀行文など歓迎します

（毎月10日締切）

広 報 部

（支部事務局迄）

発行所 (社)東京都宅地建物取引業協会
府中稲城支部

発行者 府中稲城支部長 朝倉 静男
山村 修司

編集者 広報部長 津野 忠行

印刷所 富士印刷(電話64-1376)